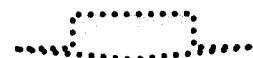


社会資本整備審議会 都市計画・歴史的風土分科会 都市計画部会 都市交通・市街地整備小委員会 中間取りまとめのポイント

拡散型都市構造を放置した場合の問題

- 移動に際し不自由な生活を強いられる高齢者の増大
- 中心市街地の一層の衰退、「まち」の質の低下
- 一層の車移動の高まりに伴う環境負荷の高まり
- 都市機能の維持等に係る都市財政の圧迫



目指すべき都市像(集約型都市構造の姿)

- 集約拠点等を結ぶ公共交通を軸としたアクセシビリティの確保
- 集約拠点内で市街地整備を行い諸機能を集積
- その他の地域は、市街地密度を高めることなく自然・田園環境へ再生

集約型都市構造の実現に向けた戦略的取組

1. 多様な主体及び施策の連携による「総力戦」へ
 - 土地利用、都市計画、福祉などの多様な分野と連携
 - 公民を問わない施策がひとつの目標を共有し展開

2. 都市交通施策と市街地整備の役割と連携
 - 集約拠点等を結ぶ公共交通の整備
 - 集約拠点における市街地の整備
- } 密接に連携

3. 都市交通施策の戦略的な取組のあり方
 - 公共交通は都市の装置として地方公共団体(特に市町)が主体的に計画し実現すべき
 - 公益性は高いが採算確保が困難な公共交通は、公益の範囲で税その他による財政支援や地域支援により整備・運営

都市交通施策のあり方

■都市交通戦略の確立

地方公共団体が中心の協議会で、都市交通の目標を明確にした戦略を策定し施策を推進、国も総合的・一体的に支援

■主要な取組テーマ

- (1)車主体から歩行者優先の道路整備へ転換
- (2)都市の装置としてハード・ソフトから公共交通を再生
- (3)交通結節点、駐車場等のつなぎ施設を効率化
- (4)環状道路等の道路整備を重点化し投資を集中

市街地整備施策のあり方

■集約型都市構造を目指した戦略的取組

公共交通サービスの確立と併せて拠点的市街地を整備するとともに、既成市街地の環境を改善

■主要な取組テーマ

- (1)主要な交通結節点周辺で拠点的市街地を形成
- (2)密集市街地における街路整備と沿道の不燃化促進
- (3)市街地の密度低下による環境悪化の防止
- (4)拠点的市街地の整備など公共性の高い事業に投資を集中